

Ⅱ 一般選抜

1 学科及び募集人員等

課程	学科	専攻	募集人員	修業年限	備考	
第一部 (昼間課程)	文学科	日本語日本文学専攻	15名	2年		
		英語英文学専攻	15名			
	生活科学科	食物栄養専攻	15名	2年		
		生活科学専攻	15名			
	商経学科	経済専攻	20名	2年		一般選抜については経済専攻と経営情報専攻とを併願できる。
		経営情報専攻	20名			
計			100名	—		
第二部 (夜間課程)	商経学科		30名	3年	第二部の授業は18時から21時10分まで。	
合計			130名	—		

(注) 一般選抜(第一部)は、大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の組合せにより実施し、一般選抜(第二部)は、調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書と本学が実施する個別学力検査のみにより実施する。

2 出願資格

- (1) 高等学校(中等教育学校を含む。以下同じ。)を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。)及び令和7年3月修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条(第6号を除く。)の規定により、高等学校を卒業した者と同年以上の学力があると認められる者及び令和7年3月31日までにこれに該当する見込みの者
(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、高等学校を卒業した者と同年以上の学力があると認められる者として出願を希望する者は、本学の入学資格審査を受ける必要がある。(48ページを参照)
- ※ 入学を志願する者で、他の短期大学に在学中の者に対しては、転学の制度もあるので、希望者は本学教務課へ照会すること。

3 出願期間

令和7年1月27日(月)～1月31日(金) (郵送の場合は1月31日(金)消印有効)

- ・受付時間は、9時から16時まで。
 - ・受験票が未着の場合は、学力検査の前日までに、本学教務課に問い合わせること。
- 《参考》大学入学共通テストの出願期間 令和6年9月25日(水)～10月7日(月)

4 出願書類等

出願書類等		摘 要
①	入学志願票	Ⅸ 共通事項「1 出願手続」(41ページ)を参照の上、インターネット出願で作成したPDFデータを印刷して出願すること。インターネットを利用できない場合は、Ⅸ 共通事項「(4) 手書き用の入学志願票等を使用した出願について」(43ページ)を参照し、手書き用の様式を使用して出願すること。
②	受験票	
③	入学志願者写真票	出願前6か月以内に撮影した上半身脱帽正面向きのカラー写真(縦4cm, 横3cm)を受験票及び入学志願者写真票の所定の欄に貼付すること。 なお、受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用して撮影すること。
④	調査書等	出身高等学校において作成したもの。 高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定に合格した者を含む。)は合格成績証明書をもって調査書に代えることができる(合格証明書は不可)。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者で、高等学校等で科目を修得し、受験科目を一部免除された者は、その免除された科目の高等学校等の調査書、成績証明書、又は単位修得証明書を添えること。 (注) 調査書等は、令和6年4月以降に発行され、厳封したものを提出すること。(パソコン作成可)
⑤	入学検定料	第一部 18,000円 第二部 18,000円 入学検定料の納入方法は、Ⅸ 共通事項「2 入学検定料」(44ページ)に記載。

- (注) 1 事情によっては、本人が④以外を直接提出し、④を出身学校長から提出してもよい。
2 2学科以上(又は2専攻以上)に出願手続をすることはできない。また、第一部と第二部の併願もできない。
ただし、第一部商経学科においては、希望者は経済専攻と経営情報専攻とを併願できる。(この場合でも⑤の入学検定料は18,000円で可)
3 ④の調査書について、指導要録の保存期間経過及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、第一部においては、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」、「単位修得証明書」又は「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書(高等学校等が作成)」のいずれかの書類を提出すること。第二部においては、調査書を必要としない入試区分(社会人選抜、有職者特別選抜)で出願すること(一般選抜とは出願期間が異なるので注意すること)。
④の高等学校卒業程度認定試験合格者の受験科目一部免除に係る成績証明書、単位修得証明書について事情により得られない場合も、同様の「理由書(高等学校等が作成)」を提出すること。

5 出願手続

志願者は、出願書類等を取りまとめ、出願期間内に、本学教務課へ提出すること。
出身学校において、取りまとめて提出してもよい。

- 郵送の場合は、出願書類等を取りそろえ、「出願封筒おもて紙」を貼付した封筒(角形2号24.0cm×33.2cm)に入れ、必ず書留速達郵便で発送すること。
また、受験票返送用として、氏名、住所、郵便番号を記入し、110円切手を貼付した返信用封筒(長形3号12.0cm×23.5cm)を同封すること。
- 直接、持参して提出する場合は、受理の際、受験票を交付する。生活科学科生活科学専攻を志願する場合は、受験票に代えて受領証を交付し、後日受験票と面接時間帯のお知らせを郵送するので、上記の(1)と同様の返信用封筒を提出すること。

6 学力検査の期日

本学において行う個別学力検査の期日 令和7年2月19日(水)

- 試験当日は、本学の受験票、大学入学共通テスト受験票(第二部商経学科受験者は除く。)、筆記用具を持参すること。
なお、大学入学共通テスト受験票を紛失した者は、本学教務課まで連絡すること。
- 受験者は受験前日、令和7年2月18日(火)13時から16時までの間に試験場を下見し、試験場の位置を確認するとともに、掲示板に掲示してある時間割等をよく見ておくこと。

《参考》大学入学共通テストの期日

- ・本試験 令和7年1月18日(土)、19日(日)
- ・追試験 令和7年1月25日(土)、26日(日)

7 学力検査の教科・科目等

本学における個別学力検査は、高等学校の学習一般を前提として、次の教科について行う。

なお、第一部における大学入学共通テストの受験を要する教科・科目及び個別学力検査は次表のとおりである。

学 科	専 攻	大学入学共通テストの利用教科・科目		個別学力検査
		教 科	科 目 名 等	
文 学 科	日 本 語 日本文学専攻	国 語 地理歴史・ 公 民 外 国 語	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「公共,倫理」,「公共,政治・経済」 「英語」(リスニングを含む)	から1 国 語 出題範囲 下記※1 を参照
	英 語 英文専攻	国 語 地理歴史・ 公 民 外 国 語	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合, 世界史探究」,「公共,倫理」,「公共,政治・経済」 「英語」(リスニングを含む)	から1 外国語 出題範囲 下記※2 を参照
生活科学科	食物栄養 専攻	国 語 数 学 理 科 外 国 語	「国語」 「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ,数学A」,「数学Ⅱ,数学B,数学C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」のうち化学基礎及び 生物基礎,「化学」,「生物」 「英語」(リスニングを含む)	から1 小論文
	生活科学 専攻	国 語 地理歴史・ 公 民 数 学 理 科 情 報 外 国 語	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合,世界史 探究」,「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ,数学A」,「数学Ⅱ,数学B,数学C」 「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」,「化学」,「生物」, 「物理」,「地学」 「情報Ⅰ」 「英語」(リスニングを含む)	から1 面接
商 経 学 科	経済専攻	国 語 地理歴史・ 公 民 数 学 情 報 外 国 語	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合,世界史 探究」,「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ,数学A」,「数学Ⅱ,数学B,数学C」 「情報Ⅰ」 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」 (「英語」はリスニングを含む)	から1 小論文
	経営情報 専攻	国 語 地理歴史・ 公 民 数 学 情 報 外 国 語	「国語」 「地理総合,地理探究」,「歴史総合,日本史探究」,「歴史総合,世界史 探究」,「公共,倫理」,「公共,政治・経済」,「地理総合/歴史総合/公共」 「数学Ⅰ」,「数学Ⅰ,数学A」,「数学Ⅱ,数学B,数学C」 「情報Ⅰ」 「英語」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」 (「英語」はリスニングを含む)	から1 小論文
第二部商経学科		大学入学共通テストは課さない。		小論文

- ① 「国語」と「外国語」以外の選択科目については、最も得点の高い科目を合否判定に利用する。
ただし、「地理歴史・公民」及び「理科」において2科目を受験した場合、第2解答科目は合否判定に利用しない。
- ② 生活科学科食物栄養専攻において「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」を選択する者は、「化学基礎」と「生物基礎」の受験を要し、その合計点を利用する。
- ③ 外国語として「英語」を選択した場合、英語のリスニングテストを受験しなかった者は、英語を受験しなかったとみなし、失格とする。ただし、大学入試センターの受験特別措置により、英語のリスニングテストが免除された者については、失格とせず、英語の筆記テストの点数を各専攻の配点に応じて換算する。なお、「リーディング」と「リスニング」の配点割合については、リーディング80%、リスニング20%とする。(200点満点時の配点例 … リーディング160点、リスニング40点)
- ※1 文学科日本語日本文学専攻の個別学力検査「国語」の出題範囲については次のとおり。
現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、古典探究
- ※2 文学科英語英文学専攻の個別学力検査「外国語」の出題範囲については次のとおり。
英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ
- (注) 旧教育課程履修者等に対する経過措置については次ページ参照

旧教育課程履修者等^(注)に対する経過措置について

令和7年度入学者選抜(一般選抜)における旧教育課程履修者等に対する経過措置については、次のとおりとする。

(1) 大学入学共通テストにおける経過措置について

旧教育課程履修者等は、本学で課す大学入学共通テストの教科・科目（「地理歴史・公民」、「数学」及び「情報」）において、新教育課程により出題される教科・科目に加えて、旧教育課程により出題される教科・科目のうち、下表で「○」が付いている教科・科目を選択することができる。

なお、新教育課程履修者は旧教育課程により出題される教科・科目を選択解答することはできない。

学 科	専 攻	大学入学共通テスト（旧教育課程による出題科目）																
		地理歴史・公民										数学						情報
		旧世界史 A	旧世界史 B	旧日本史 A	旧日本史 B	旧地理 A	旧地理 B	旧現代社会	旧倫理	旧政治・経済	旧倫理、旧政治・経済	旧数学 I	旧数学 I・旧数学 A	旧数学 II	旧数学 II・旧数学 B	旧簿記・会計	旧情報関係基礎	旧情報
文学科	日本語日本文学専攻		○		○		○	○	○	○								
	英語英文学専攻		○		○		○	○	○	○								
生活科学科	食物栄養専攻										○	○	○	○				
	生活科学専攻		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○				○
商 経 科	経済専攻		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	経営情報専攻		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(2) 個別学力検査における経過措置について

文学科における出題範囲は以下のとおりとする。

日本語日本文学専攻：国語総合，現代文 B，古典 B

英語英文学専攻：コミュニケーション英語 I，コミュニケーション英語 II，英語表現 I，英語表現 II

(注)「旧教育課程履修者等」には、下記以外の者が該当する。

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程（新教育課程）の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程（新教育課程）の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者

8 個別学力検査時間割

課程・学科		時間	試験室入室時刻	9:10	12:40
		試験時間	9:30～11:00	13:00～14:30	
第一部	文学科	日本語日本文学専攻	国語	—	
		英語英文学専攻	外国語	—	
	生活科学科	食物栄養専攻	小論文	—	
		生活科学専攻	面接(※参照)		
	商経学科	経済専攻	—	小論文	
		経営情報専攻	—	小論文	
第二部	商経学科		—	小論文	

(注) 第一部商経学科の併願希望者は、第一志望の試験室で受験すること。

※ 生活科学科生活科学専攻の面接について

(1) 面接の実施方法および評価基準

一人あたり10分程度の個人面接を行う。

面接では、志望動機、学びたい領域およびこれまでの活動や経験(資格・検定、特技、生徒会活動、クラブ活動、社会活動等)を中心に質問し、①学問への関心、②コミュニケーション能力、③社会性を評価項目として採点する。

(2) 面接の日時

令和7年2月19日(水)

面接時間帯	集合時刻	面接時間
A	8:30	9:00～11:00
B	10:30	11:00～12:45
C	12:30	13:00～15:00
D	14:30	15:00～17:00

(注) 面接時間帯についてのお知らせは、出願受理後に受験票とともに郵送する。

志願者が多い場合には、さらに時間帯を追加することがある。

9 合格判定

大学入学共通テストの成績(第二部商経学科は調査書または高等学校卒業程度認定試験の合格成績証明書)及び本学が実施する個別学力検査の成績の総合点により順位付けを行い、合格を決定する。

10 合格通知及び発表

合格者は、令和7年3月6日(木)10時に本学掲示板、その後12時までに鹿児島県公式ホームページに受験番号を掲示するとともに、合格通知及び入学手続書類を郵便で本人に発送する。

(不合格者には通知しない。)

(注) 電話や電子メールによる可否の問い合わせには応じない。

鹿児島県公式ホームページで確認する場合は、

このページの二次元バーコードからアクセスする、もしくは

検索サイトにて「鹿児島県立短期大学合格発表」で検索してください。



11 入学手続

合格者は、入学手続書類が届いた日から、令和7年3月14日(金)16時までに入学手続をしないと入学できない。

12 追加合格等

- (1) 入学手続締切り後に、入学辞退等により欠員が生じた場合、追加して合格者を決定する。
- (2) 追加合格の判定で、調査書等を参考にすることがある。
- (3) 志願者数の状況等を踏まえて、第二次募集を実施することがある。第二次募集を実施する場合は、実施を決定次第、本学ホームページに詳細を掲載する。